令和５年度
学校だより
第 ３９ 号

糠沢っ子

～考える子 優しい子 元気な子～

本宮市立糠沢小学校
文責：芳賀沼真由美
Ｒ６．２．９ 発行

☆★ 校内なわとび記録会 ～自己ベストを目指して～ ☆★

１月３１日（水）から２月２日（金）にかけて、「校内なわとび記録会」を行いました。

２学期から１月にかけて、学校では体育科の授業や業間の時間に、家でも冬休みや下校後になわとび練習をしてきた糠沢っ子たち。当日は、保護者の皆様に温かい応援をしていただきながら、種目跳びや持久跳び、長なわ跳びに一生懸命取り組むことができました。

自己ベストを大きく上回る記録を出して喜んでいる姿や、初めて持久跳びをクリアして満足している姿、思うような記録が出せず悔しがっている姿などが見られ、子どもたちの成長を改めて感じることができました。長なわ跳びでは、みんなで「ハイッ！ハイッ！」と声をかけ合ったり、一緒に数を数えたり、クラスの団結力を感じる場面が多く見られました。失敗してしまっても「大丈夫だよ！」「すぐ回して」など、みんなで温かくフォローし合いながら、クラスの目標回数に向かって跳ぶ姿は、とても感動的なものでした。

校内なわとび記録会に向けて努力してきたこと、あきらめないで最後までがんばったことは、子どもたちにとって大切な宝物となるはずです。がんばった子どもたちに大きな拍手を送りたいと思います。

保護者の皆様には、温かい励ましや応援をいただき、ありがとうございました。

鬼は外！福は内！

２月３日（土）の節分を前に、２日（金）の午後、運営ＪＲＣ委員会による「豆まき集会」を行いました。

集会では、運営ＪＲＣ委員会の５年生が「節分」に関するお話をし、クイズを３問出題しました。それぞれ３択のクイズでしたが、答えを真剣に考える糠沢っ子たち。正解するとガッツポーズで喜びを表現する姿も見られ、大変盛り上がりました。さらに、各学年代表の児童（武田さん、立花さん、武田さん、菅野さん、佐藤さん、松原さん）から「追い出したい鬼についての紹介」がありました。一人一人が追い出したい鬼をやっつけて、心も身体も元気に過ごしてほしいと思います。

ありがとうの手紙コンテスト表彰式

２月７日（水）に、ファミリ-マート主催「ありがとうの手紙コンテスト」北海道・東北ブロックで最優秀作品賞を受賞した２年遠藤さんがオンラインでの表彰式に臨みました。

夏休みに取り組んだ作品には、おばあちゃんへの優しい気持ちがたくさん詰まっています。

表彰式では、遠藤さんが、受賞した作品を堂々と発表しました。

受賞おめでとうございます！